

# 教育ひょうご

保護者版  
地域版

第97号

教育ひょうご保護者版は、教育の課題をみなさんとともに考えるため、兵庫県教職員組合とゆたかな教育の創造をめざす兵庫県民会議で編集したものです。

2面

- ・展示・体験コーナー
- ・子どもと親の劇場
- ・県民署名のお願い

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
 兵庫県教職員組合  
 発行人 兵庫県教職員組合  
 代表者 泉 雄一郎  
 編集人 池田啓子  
 電話 050(3538)2346

第64次兵庫県教育研究集会

## ひょうご教育フェスティバル



西脇市内中学校生徒作品

11月8日(土)、9日(日) 西脇市で開催

8日午後1時30分から西脇南中学校体育館で「いじめの加害・被害と子どもの心―自尊感情を高めるために―」をテーマに、子どもの育ちを考えるシンポジウムが開かれます。

いじめの調査から、子どもたちの根深い恐怖と不信があることや、いじめられた子・いじめている子ともにケアが必要であること等の基調提案を受け、子どもが解決の主体であることをふまえ、私たちがいじめ防止にどのようにとりくめるかをともに考えましょう。

### 子どもの育ちを考えるシンポジウム

#### いじめの加害・被害と子どもの心―自尊感情を高めるために―



昨年の「技術・家庭分科会」の様子

業、楽しい学校づくり」をめざした教科系の分科会と「地域と手をたずさえて 子ども・保護者の願う教育改革」をめざした課題別の分科会があります。

8日午後1時30分から、9日午前8時45分からの分科会は、西脇南中学校と重春小学校でおこないます。特別分科会「生きる力を育む教育」を含めた24の分科会で、レポート報告をもとに日頃のとりくみや教育実践について話し合います。保護者・地域の方々からの報告もあります。「子どもを中心にする」わが校の授業、楽しい学校づくり」をめざした教科系の分科会と「地域と手をたずさえて 子ども・保護者の願う教育改革」をめざした課題別の分科会があります。

### 24の分科会

#### 保護者・地域の方々のレポート参加も

西脇市で「ひょうご教育フェスティバル」(第64次兵庫県教育研究集会)が開催されます。

兵庫教育文化研究所と兵庫県教職員組合の主催で、県教育委員会や西脇市・多可町をはじめ各市町の教育委員会、校長会、県や各市のPTA協議会などの後援を受けています。

教職員と保護者、子どもたちは、たらく仲間のみならず地域の方々、教育や子育てについてともに語り合い研究を深めます。また、楽しいステージ発表、子どもたちの笑い声が響くような展示・体験コーナーがあり、「地域に開かれた教育研究集会」として開催します。

8日(土)の全体会は、西脇南中学校体育館で午前9時15分に開会し、多可町少年少女合唱団がオープニングを飾ります。また、兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザーの島田妙子さんを講師に、「命の鼓動く被虐待の淵を生き抜いて」と題した記念講演があります。

8日午後と9日(日)の分科会や展示・体験コーナーは、西脇南中学校と重春小学校でおこないます。また、ステージ発表は重春小学校体育館で8日午後12時30分～1時10分、9日正午～1時に開催されます。(別項参照)

会場周辺の道路は混雑が予想されますのでお早めにお越しください。また、周辺路上や店舗等への駐車は厳禁となっております。駐車場には限りがあります。乗り合わせでのご来場をお願いします。

両会場とも上履きが必要です。ご持参いただくか、会場で販売しているスリッパ(百円)をおもとめください。

当日は、必ず入口で受付を済ませて入場くださいようお願いいたします。

## いきるつながるみちひろく

### 自立と連帯・共生の学びと教育



### 島田妙子さんが記念講演

#### 「命の鼓動く被虐待の淵を生き抜いて」

島田さんは、1972年神戸市北区で生まれ、4歳の頃に両親の離婚で兄二人と児童養護施設に入所しました。

7歳の時、父の再婚で家庭に復帰したものの、継母と実父による壮絶な虐待が始まり、何度も命を落としかけました。

現在は、関西約100園の学校・幼稚園・保育園の『想いのアルバム』DVD制作会社を営みながら、高校生の長女を筆頭にアスペルガー症候群の長男を含む3人の子の育児をこなしています。

2010年末、心の支えであった次兄が白血病で世界を去ったことを転機に兄の思いを引き継ぎ、本当の意味での「児童虐待の予防」にむけての自叙伝を執筆するともに、「大人の心を助ける」講演活動を積極的にこなしています。

記念講演では、「命の鼓動く被虐待の淵を生き抜いて」と題して、島田さんのこれまでの活動や経験から、子どもから発信される心の叫びを見逃さない方法について、講演いただく予定です。みなさまのご参加をお待ちしております。

26ピース

わたしは、ピースだ。

いつもは、絵が完成している26ピースだけだ。たまに人がつかってピースはばらばらになるけど、人があそびで、もどりにしてくれる。

わたしは、ピースだ。

なんにもない絵でも、かんせいしているくらいで、にじのえがたまりにあるけど、みんな26のピースだ。

ピースはどこかいくときもある。

それは25ピースでもひとつかけたら完成しない。

わたしは、26ピースだ。

(こどもの詩と絵 第34集より)

西脇市日野小学校 五年 藤井 葵郷

### ステージ発表

重春小学校 体育館

子どもや地域のみなさんによる表現活動の発表の場です。お昼休みにどうぞご覧ください。

8日(土) 12:30~13:10	9日(日) 12:00~13:00
① キッズダンス [CoreHabits キッズダンス Smily / 三木市] ② ベル演奏 [フェアリーベル / 西脇市]	① バンド演奏 [Master Mind / 加西市] ② なかよし太鼓 [三木市手をつなぐ育成会 / 三木市] ③ 和太鼓 [水龍会 / 加東市]

展示・体験コーナー

8日(土) 12時〜16時30分  
9日(日) 「展示」8時〜15時 「体験」9時〜15時



西脇南中学校

紙芝居  
「播磨国風土記ものがたり」と  
考古博ドキドキパズルで遊ぼう

【2F 理科室1】

約1300年前の播磨の  
ことを伝える『播磨国風土  
記』には、神々や天皇、渡  
来人、そして名も無き人々  
の物語が数多く記されてい  
ます。恐ろしい神様の話や  
戦いの話、思わず吹き出し  
てしまいそうな笑い話な  
ど、昔の播磨の様子が生き  
生きと伝わってきます。  
その中でもとびきりのお  
話を選んでつくった紙芝居  
『播磨国風土記ものがたり』  
を上演します。考古博物館  
オリジナルの楽しいパズル  
やドミノとあわせてお楽し  
みください。

親子でつくり  
料理教室  
※9日のみ開催

【3F 調理室】

安全・安心でおいしい  
学校給食展  
(試食コーナー)

【3F 被服室】

東日本大震災  
支援書道展と  
EARTH員トルコ派遣展

【多目的ホール南】

重春小学校



兵教組  
教育文化・社会貢献事業展  
わかば奨学金基金展

【2F 1-楠】

おりがみ  
koba

【2F 図書室】



す。クリスマスツリーや干  
支のマスケット等もつくる  
ことができず。できあ  
がった作品の販売もありま  
す。心温まる多くの作品も  
お楽しみください。

子ども多文化  
共生展

【3F 理科室2】

第35回  
あすをひらく  
美術教育展

【体育館】

平和について  
考える展

【多目的ホール北】



1943年、姫路海軍航  
空隊の基地として加西市の  
鶴野(うずらの)に設立さ  
れた鶴野飛行場。戦争が激  
しくなってきたときには特攻隊  
も飛び立ちました。資料を  
通して平和について、今一  
度、考えてみませんか？

そろばん  
製作実演

【3F 美術室】



播州そろばんは、158  
0年羽柴秀吉による三木城  
攻略の際に、大津方面に難  
を逃れた住民が津路を越え  
るの製法を取って、帰郷後  
製造を始めたのが起源と言  
われています。1976年  
には国の伝統的工芸品に指  
定され全国一の生産量を  
誇っています。

第21回  
「いのちの教育」  
手づくり教材・教具展

【4F 1年5組】

実物大の赤ちゃん人形  
や、体のしくみの模型など、  
いのちの教育のための手づ  
くり教具を展示していま  
す。先生方や生徒たちの熱  
意が伝わるコーナーです。  
手にとつて実感してくださ  
い。

WHAT'S  
教職員共済

【2F 図書室】

教職員共済とは、正式名  
称を「教職員共済生活協同  
組合」といい、「助け合い」

の精神によって、教職員の  
仲間の手でつくられた協同  
組合です。ここでは、その  
「助け合い」の歴史から、  
各種共済商品の内容など、  
役に立つ情報を紹介してい  
ます。また、希望する共済  
の設計書を、その場で作成  
しておりますので、ぜひ一  
度お越しください。

播州そろばんの伝統工芸  
士と一緒にミニそろばんを  
つくります。



布のおもちゃづくり  
【さわる絵本・  
おもちゃ展】

【2F 4-楠】

さわる絵本連絡協議会に  
よる布のおもちゃづくりと  
作品の展示コーナー。  
キョッキョと鳴くフェル  
トのかわいいマスケットづ  
くりを教えていただきます。

兵庫県学校厚生会  
写真公募展・  
ハガキ大募集入賞作品展

【2F 渡り廊下】

(二財)兵庫県学校厚生  
会の「14年度アートホール  
神戸 写真公募展」子ども  
の世界「愛」では、会  
員とその家族からの応募作  
品151点の中から、入賞

おもしろ  
理科工作

【3F 理科室1】



牛乳パックと虫眼鏡で、  
カメラをつくりまします。カメ  
ラを明るい方向に向けての  
ぞき穴から見ると、景色が



うつります。そのまま少し  
待つと…なんと、日光写真  
が撮れるのです。時間のあ  
る人は、ぜひ撮影して帰っ  
てください。  
※材料の都合上、両日と  
も人数制限があります。

すべての子どもたちにゆぎとどいた教育を!

「兵庫の教育をよくする県民署名」に  
ご協力をお願いします。



昨年は、県内各地の皆様から25万3348筆の署名をいた  
だき、その署名をもって12月11日と16日に兵庫県知事・教  
育長・県議会議長に対して要請をおこないました。  
とりくみの結果、「兵庫県いじめ対応ネットワークの構築」「就  
学支援事業」「奨学のための給付金制度の創設」「いき  
いき運動部活動支援事業」「阪神・淡路大震災20周年事業」  
等が新規事業として実施され、また、「スクールカウンセラー」  
の配置拡充、「子ども多文化共生サポーター」の継続配置  
といった子育て支援・教育条件整備につながりました。



企画/ひょうご芸術文化センター

スーホの白い馬

11月7日(金) 17:30開場 18:00開演 西脇市立音楽ホール  
「アピカホール」

小学校2年生の国語の教  
科書に採用されている  
「スーホの白い馬」、ご存知  
の方も多いと思います。モ  
ンゴルを舞台にした物語の  
誕生を描いた民話を題材  
に、神戸の「劇団道化座」  
とひょうご芸術文化セン  
ターが制作した劇を上演し  
ます。  
7日(金)、西脇市立音  
楽ホール「アピカホール」  
にて、午後5時30分開場、  
6時開演です。上演協力金  
は、小・中学生500円、  
大人1000円。  
お問合せ・お申込みは、  
兵教組多西支部(0795  
-2314107)まで。  
※入場者が多い場合は、  
立ち見になる場合があります。

子どもと親の劇場